

基 幹 施 設 名 市立長浜病院
研修プログラム名称 市立長浜病院内科専門研修プログラム

1 特徴

本プログラムでは、滋賀県湖北医療圏の中心的急性期病院である市立長浜病院を基幹施設として、滋賀県湖北医療圏、近隣医療圏および隣接する京都府内にある連携施設とで内科専門研修を経て、超高齢社会を迎えた我が国の医療事情を理解し、必要に応じた可塑性のある、地域の実情に合わせた実践的な医療を行えるように訓練されます。

2 募集定員

3人（予定）

3 連携病院

・ 県内施設

滋賀医科大学医学部附属病院、滋賀県立総合病院、彦根市立病院、長浜市立湖北病院

・ 県外施設

京都大学医学部附属病院

4 研修スケジュール（例）

研修期間3年（基幹施設2年間＋連携施設1年間）

<標準コース>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	呼吸器内科 (救急含む)			循環器内科 (救急含む)			神経内科 (救急含む)			腎臓内科・内分泌内 科 (救急含む)		
2年目	リウマチ膠原病・血 液内科			消化器内科			総合内科・不足症例補完					
3年目	連携施設 (不足症例補完等) 長浜市立湖北病院 (6ヶ月)・彦根市立病院 (6ヶ月)											
その他のプログラム：安全管理セミナー、感染セミナー一年2回の受講、CPCの受講												
連携施設で の研修	連携施設の規模や指導体制、地域中核病院、終末期医療などの位置付けと研修医の希望に合わせ、研修プログラムを選択します。基本は、当院で経験のできない疾患の実地診療の経験を積み、外来診療の経験を積んでいただきます。希望と条件が合えば、2年目に連携病院で研修を受けていただくことも可能です。											

※ローテーションの期間や順序は任意です